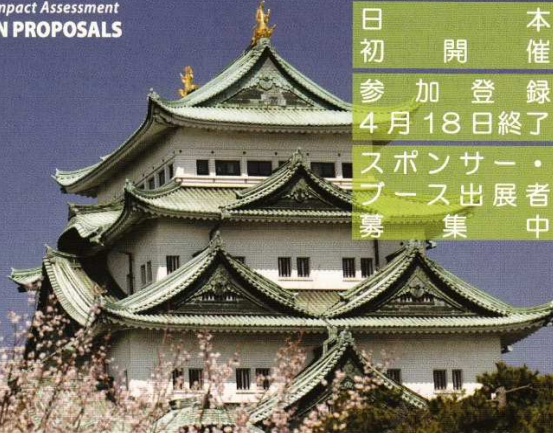


36th Annual Conference of the International Association for Impact Assessment  
FIRST ANNOUNCEMENT AND CALL FOR SESSION PROPOSALS

## IMPACT ASSESSMENT: RESILIENCE AND SUSTAINABILITY



日本初開催  
参加登録  
4月18日終了  
スポンサー・  
ブース出展者  
募集中

### ■ IAIA 大会、5月に日本で初開催

学会名：International Association for Impact Assessment（国際影響評価学会）1980年設立。

事務局：アメリカ合衆国ノースダコタ州ファーゴ（ウェブサイト：<http://www.iaia.org/>）

会員数：120カ国から1,783名の正会員。世界各国のアセス関連17団体と連携（2014年末現在）。

IAIAは、アセスメント分野で最も権威ある国際組織で、国連も特別に認定しており、各国政府機関や、世界銀行、アジア開発銀行、JICA等の国際協力機関、金融、エネルギー、メーカー、コンサルタント等の世界企業などからの支援を受け、持続可能な社会の実現を目指し地球規模で活動を展開しています。会員は、コンサルタントが約40%、大学関係者が約20%、行政官が約15%（地方8%、国7%）、銀行が約3.5%、NGOが約3%などで構成され、官民の多様な部門からなります。

このIAIAの世界大会が今年5月、日本で初めて、「レジリエンスと持続可能性」をテーマに愛知・名古屋で開催されます。

### ■ IAIA16大会の概要

主会議：2016年5月11日(水)～14日(土)（全体の会期）5月8日(日)～15日(日)

会場：名古屋国際会議場

テーマ：Resilience and Sustainability レジリエンスと持続可能性

主催：International Association for Impact Assessment (IAIA)

（国内実行組織）IAIA16大会日本委員会：実行委員会と3つのサブ委員会から構成

日本委員会委員長、原科幸彦（千葉商科大学政策情報学部部長、IAIA元会長）

協力団体等：環境省、独立行政法人国際協力機構、観光庁、日本政府観光局、環境アセスメント学会、日本環境アセスメント協会、株式会社日本政策投資銀行、独立行政法人日本貿易振興機構、愛知県、名古屋市、名古屋観光コンベンションビューロー、名古屋国際会議場

大会事務局：東京工業大学 大学院総合理工学研究科 村山武彦・錦澤滋雄研究室

〒226-8502 横浜市緑区長津田町 4259, G5-9 Tel: 045-924-5550 or 5540

### ■ 参加者の募集・参加登録期日：4月18日（月）まで

- 参加者は、上記期日までに IAIA16 ホームページでの登録と参加費用の支払いが必要です。

（URL：<http://conferences.iaia.org/2016/index.php>）

- 大会には、影響評価に関する幅広い研修コースに加え、愛知・名古屋を中心とする環境、文化、歴史などをテーマにした様々なテクニカルビジットプログラムがあります（別途費用）。

### 参加費用

	価格 (Regular)
IAIA 会員	US\$730
IAIA 非会員	US\$860

- 学生プログラム割引価格は\$250です。
- 会員登録には年会費\$110が必要です。
- 大会記念ディナーは別途\$55です。
- 参加登録とお支払いは4月18日までに済ませてください。

《IAIA16 会議トピックス一覧》

- Natural disasters and resilience (自然災害とレジリエンス)
- Man-made disasters: preparedness, emergency response and rehabilitation (人為災害：災害対応、復興)
- Biodiversity restoration and ecological impact assessment (生物多様性の復元と生態系評価)
- Population change and Sustainability assessment (人口変動と持続可能性アセス)
- International cooperation and sustainable development (国際協力と持続可能な開発)
- Collaboration for sustainability in Asian region (持続可能なアジア地域に向けた協力)
- Agriculture, forestry and fisheries (農業、林業と水産業)
- Biodiversity and ecology (生物多様性とエコロジー)
- Climate change (気候変動)
- Corporate stewardship and risk management (リスクマネジメント)
- Cultural heritage (文化遺産)
- Disasters and conflict (災害と紛争)
- Energy: Oil, gas and renewable fuels (エネルギー：オイル、ガス、再エネ)
- Energy: Power generation and transmission (エネルギー：発電と送電)
- Health (健康)
- Indigenous peoples (先住民)
- Public participation (参加)
- Social impact assessment (社会影響)
- SEA (戦略アセス)

■スポンサー・ブース出展を募集しています

IAIA16 愛知・名古屋大会の公式スポンサー及びブース出展を募集しております。この機会に国内外に先進的な企業プレゼンスをアピールしませんか。スポンサーの皆様へは、金額に応じてプログラムへのロゴ掲載や無料参加登録など、様々な特典がございます。ご検討の際には詳細な資料がございますので、大会事務局までご連絡下さい。スポンサー・ブース出展ともに契約期日は3月18日(金)※までになります。

※期日以降も4月18日(月)までスポンサー契約可能ですが、期日以降はスポンサー特典に制約が生じます。

スポンサーとしてご提供いただける内容と金額 (金額に応じた内容の組み合わせはご相談ください。)

スポンサーメニュー	分科セッション	ファイナルプログラム	参加者サポ	閉会式	コーヒーブレイク	テーマフォーラム	開会式/大会用バッグ	オープニングレセプション	昼食	大会記念ディナー
料金(千円)	360	600	660	720	740	1,200	1,440	2,160	2,640	5,000

ブース出展等のメニューと金額

ブース等出展等のメニュー	スタンダードブース (幅3m×奥2m×高2.5m)	プレミアブース (幅6m×奥2m×高2.5m)	ディスプレイテーブル (机:180cm×60cm)
料金(円)	250,000	440,000	103,000

■IAIA16 大会日本委員会 実行委員会構成メンバー

実行委員会	
◎原科 幸彦	千葉商科大学政策情報学部・教授/学部長、IAIA・元会長
○稲垣 隆司	岐阜薬科大学・学長、元愛知県副知事
伊藤 和己	愛知県環境部・技監
上杉 哲郎	環境省関東地方環境事務所・所長
牛田 晋	国際協力銀行環境審査室・室長
大森 恵子	環境省総合環境政策局環境影響評価課・課長
梶谷 修	日本環境アセスメント協会(JEAS)・会長
木野 有恒	名古屋観光コンベンションビューロー(NCVB)、名古屋国際会議場・誘致・観光推進グループ・マネージャー
齋藤 雅信	日本貿易振興機構(JETRO)総務部・主幹
田中 章	東京都市大学環境学部・教授
中谷 務	名古屋国際会議場(NCC)・館長
錦澤 滋雄	東京工業大学大学院総合理工学研究所・准教授
林 希一郎	名古屋大学エコトピア科学研究所・教授
福井 弘道	中部大学・教授、中部高等学術研究所・所長(愛知・名古屋現地開催委員会 委員長)
鈴木 克明	日本政府観光局(JNTO)コンベンション誘致部・部長
宮崎 桂	国際協力機構(JICA) 審査部・次長
※村山 武彦	東京工業大学大学院総合理工学研究所・教授(プログラム委員会 委員長)
柳 憲一郎	明治大学法科大学院・教授、環境アセスメント学会・会長
渡部 智恵	名古屋環境局地域環境対策部・部長

(◎委員長、○副委員長、※事務局長、19名)

※内容は今後変更になる場合があります。

※詳細は IAIA16 ホームページをご覧ください(日本) 大会事務局までお問い合わせください。

顧問	
伊藤 達雄	三重大学・名誉教授 (スポンサー・PR委員会 委員長)
島田 晴雄	千葉商科大学・学長 (スポンサー・PR委員会 委員長)
事務局(IAIA日本支部内)	
村山 武彦	事務局長
錦澤 滋雄	事務局次長
飯塚 史乃	東京工業大学・特別研究員
伊東 英幸	日本大学・准教授
白井 寛二	ESC Research・代表
浦郷 昭子	国際協力コンサルタント
桑原 洋一	千葉商科大学・博士課程
柴田 裕希	東邦大学・講師 (スポンサー・PR委員会 筆頭幹事)
杉田 暁	中部大学・講師(現地開催委員会 筆頭幹事)
杉本 卓也	千葉商科大学・講師
多島 良	国立環境研究所・研究員 (プログラム委員会 筆頭幹事)
城月 雅大	名古屋外国語大学・講師

※ 実行委員会の下に、スポンサー/PR 委員会、現地開催委員会、プログラム委員会の3サブ委員会が組織され、具体的な企画・運営が進められています。